

文間関係認識における 意味的關係の分析

水野淳太^{†‡}, 乾健太郎[‡]

[†]奈良先端科学技術大学院大学

[‡]東北大学

文間関係認識における意味的關係の分析

水野淳太, 乾健太郎

- 文間関係認識が役立つ分野
 - 多文書要約
 - 情報抽出
 - 評判分析
 - etc.

文間関係認識における意味的關係の分析
水野淳太, 乾健太郎

文間関係

文間関係認識の世界

合意

文間関係認識の世界

日本酒を飲む → ならば → お酒を飲む
「お酒を飲む」が「日本酒を飲む」を含意



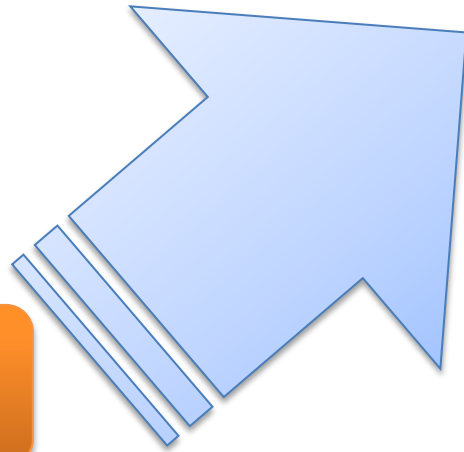
文間関係認識の世界

裏

比較

含意

例示



文間関係認識の世界

語用論

文間関係認識における意味的關係の分析

水野淳太, 乾健太郎

意味論的効果に基づく
含意・矛盾

含意

「うがいをすれば風邪を引かない」

同義

「うがいは風邪を防ぐ」

矛盾

「うがいをしても風邪は引く」

語用論的効果に基づく
同意・対立

条件付き同意・対立

「外出後に必ずうがいをすれば風邪予防の効果は見込める」

同意例示

「うがいのおかげで風邪を引いたことがない」

逆向き含意

「うがいは風邪に良い」

と風邪を引いてしまう」

いの方が風邪予防に効果的だ」

少しは風邪予防になる」

たのに風邪を引いてしまった」

発表番号21
グループB

矛盾(著者) + 同義(非著者)

「うがいで風邪を予防できると聞いたが、違うと思う」

同意例示(著者) + 矛盾(非著者)

「うがいの風邪予防効果は疑問視されているが、少なくとも私には効果があった」